

# キンダーブック2 12月号



表紙の絵から

きつつきさんがもうすぐ冬眠するくまさんに、すてきな看板を作るお手伝い。くまさんは楽しい夢が見られそうですね。春になってまた会えるのを楽しみにしているようです。生き物たちの冬の過ごし方について話を広げると観察コーナーの導入にもなります。

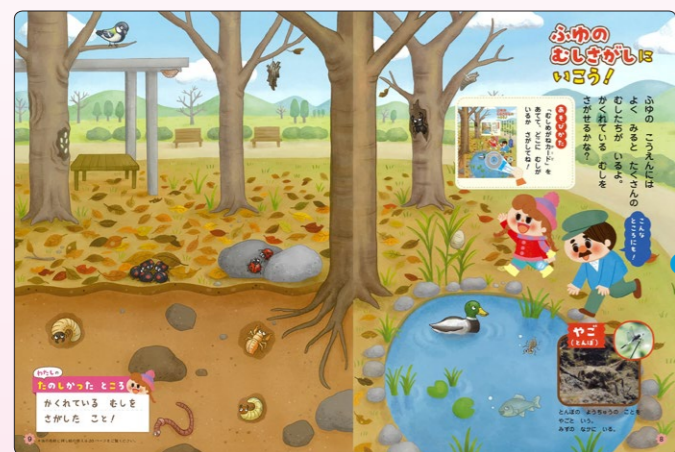
## ふゆの むしは どこに いるの？

寒い冬、虫たちがどのように過ごしているのか知しましょう。



卵で冬越する生き物をじっくり観察してみましょう。カマキリの卵は見たことがある子もいることでしょう。どんなところで見たか、どれくらいの大きさだったかなど子どもたちに聞いてもよいですね。

虫によって、冬越する姿が違うことを知しましょう。夏によく見かけたセミやカブトムシなど子どもたちがよく知っている虫が登場しています。夏と姿が変化していることに注目できるとよいですね。



誌面の中で、虫探しを楽しめます。前のページに出てきた虫が登場していますね。実際に卵や幼虫を飼育して、見守れる環境を用意できるとさらに興味を引けそうです。

## いっしょにつくろう



みんなで力を合わせてがんばる楽しさを感じましょう。

ばいんくんたちのように、やりたいことを伝えたり、困っている友だちを手伝ったりすることは、とてもすてきですね。保育者は子どもたちの意見を尊重し、自分たちで作ったという気持ちにさせてあげると達成感がより味わえそうです。

## とくべつな ひの たべもの



行事のときに食べる特別な食べ物について知しましょう。

年末から春にかけて、子どもたちが楽しめる行事がたくさんありますね。大晦日の年越しそばをきっかけに、ほかの行事食について知しましょう。行事食をとおして昔から伝わる行事をたいせつにできるとよいですね。

## 「キンダーブック2」を 保育にご活用ください！

### 絵本をつかった指導計画の文例



コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域	10の姿
<p>「ふゆの むしは どこに いるの？」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>冬の虫の過ごし方について知る。</li> <li>実際に虫探しをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>園で飼育している虫を用意したり、図鑑、絵本を手の届くところに置いたりして、興味をもつきっかけを作る。</li> <li>散歩に出かけ、虫を見つけ観察する楽しみを知らせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境</li> <li>人間関係</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然との関わり・生命尊重</li> <li>思考力の芽生え</li> <li>言葉による伝え合い</li> <li>豊かな感性と表現</li> </ul>
<p>「いっしょにつくろう」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとりでは難しいがやってみよう、手伝ってもらいたいことなど、自分の思いを伝える。</li> <li>みんなですると楽しい、うれしい気持ちになることを感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが自分の思いを言いやすくなる投げかけや雰囲気を作る。まわりの友だちにも伝えるように声かけをする。</li> <li>運動会や行事など、みんなでがんばれたことを話したり、絵に描いたりして、楽しかった経験を共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康</li> <li>人間関係</li> <li>環境</li> <li>言葉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康な心と体</li> <li>道徳性・規範意識の芽生え</li> <li>社会生活との関わり</li> <li>豊かな感性と表現</li> </ul>